

★新しい年になりました。今年もアベ歯科をよろしくお願い致します★

今月のテーマは『お口のケガについて・ぶつけた編』です。

元気な子供たちは遊んでいたら転んで前歯を打ったり・・・など、突然のアクシデントにあうこともありますよね。

そんな時、どのように対処したらいいのかをお話します。

## Q, 歯をぶつけた時は？

【歯が抜け落ちたときは、あわてずに歯を拾って、なるべく早く歯医者さんへ】

こどもはよく転んだりして、口をぶつけるので、歯が抜けることがあります。

歯が抜け落ちてしまったときは、あわてないで、なるべく早くその歯を牛乳又は生理食塩水の中に入れて、受診してください。歯の根の部分に触らないこと、水道水で洗わないこと、歯を乾燥させないことが大切です。牛乳がない場合は、そのままラップでそっと包むか、ご自分の唾液を吐き出してもらいその中に浸しておきましょう。

● 歯医者さんで抜けた歯をきれいにして元の位置に戻すと、うまく付くことがあります。30分以内なら再着の可能性があるので、あきらめずに早く受診してください。



【歯が抜けなくても、ぐらぐらしたり、折れたりしていないか、よく確認を！】

歯が抜けていなくても、ぐらぐらしていないか、折れたり欠けたりしていないか、歯がのめり込んでいないかなど、よく観察しましょう。歯がぐらぐらしているときは、歯肉から出血していることが多いので、清潔なハンカチやガーゼなどで歯と歯肉を押さえて、すぐに受診しましょう。歯が折れたときもすぐに歯医者さんへ行きましょう。折れた部位によって処置が異なるので、エックス線検査などによる正確な診断が大切です。折れた破片が見つかった場合は一応持参してください。

同様に、歯がのめり込んでしまったときも、なるべく早く歯医者さんへ行きましょう。歯の先の部分が少し欠けた程度でも、早めに一度診てもらったほうが安心です。

また、見た目には何も変化がないようでも、お子さんがその歯を避けてものを食べているようなら、痛みがある可能性があります。歯医者さんに相談しましょう。

## 普段から事故防止努めましょう！

こどもは好奇心が旺盛です。こどもの目線で危険なものがないか家の中を点検し、不用意に転んだり、やけどをしたりしないように環境を整えましょう。また、歩きながら歯磨きをしたり、お箸、竹串などをくわえて遊びまわったりしないように気をつけましょう。

次回は、「お口のケガ・切り傷編」です。

